

お互いさまのまちづくりシンポジウムを開催しました

■みんなでつくる、ともに生きる地域

平成 29 年 1 月 9 日（月・祝）、豊橋市公会堂でお互いさまのまちづくりシンポジウムを開催し、およそ 200 名の方にご来場いただきました。

このシンポジウムは、ときに支え、ときに支えられる「お互いさま」の関係を築き、地域の課題を地域の力で解決していくまちづくりについて、参加者の皆様と一緒に考えるために開いたものです。豊橋市支え合いのある

地域づくり懇談会で座長を務めた村川博美さんが、地域における支え合いの必要性や活動を始めるためのポイント、活動事例などを紹介した後、日本福祉大学の原田正樹教授による基調講演があり、「みんなでつくる、ともに生きる地域」をテーマにお話しいただきました。住民一人ひとりが地域の課題を「自分ごと」として考えることの必要性を、穏やかな口調で事例を交えながら丁寧にご説明される原田先生のお話に来場者の皆様も熱心に耳を傾けていました。地域の活動者や生活支援コーディネーターなどを交えたパネルディスカッションでは、お互いさまのまちづくりを進めていくために、それぞれの立場から何ができるかを考え、意見を交わしました。

多くの方にとって支え合い活動に関心を持ち、自分ごととして地域の将来を考えるきっかけとなるシンポジウムになりました。



豊橋市長寿介護課生きがい支援グループ